

## ご挨拶

各地から雪の便りが届くようになり、今年もまもなく終わろうとしています。皆様にはお変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年10月に代表理事の大役をお受けし、無我夢中で取り組んだ一年でした。

日々の実務に忙殺されていたため、利用者の皆様から、新代表の顔が見えないといったご意見も頂戴しております。これからは、各支部の例会等にも積極的に出席させていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

今期は、代表就任一年目ですので、何とか赤字決算は避けたいと思っておりましたところ、皆様のご支援のお陰をもちまして、黒字決算となりました。心から厚く御礼申し上げます。

生前契約は、助け合い、相互扶助の理念により運営されているものでございますので、ボランティアと寄附があつてこそ、健全運営が確保されていることをご理解いただき、なお一層ご支援、ご協力下さいますよう、改めてお願い申し上げます。

なお、詳細は生前契約ホームページ (<http://www.seizenkeiyaku.org/>) に掲載しておりますので、ご覧いただければと存じます。

新型インフルエンザが猛威をふるっているなど不安なこともあります。それを吹き飛ばして、新しい年が皆様にとって素晴らしい1年でありますよう、心から祈念しております。

2009年12月

特定非営利活動法人りすシステム  
代表理事 杉山 歩

# 第9期 報告書

(平成20年7月1日から平成21年6月30日まで)

特定非営利活動法人りすシステム

## I. 第9期事業報告書

特定非営利活動法人りすシステムは、生前契約に関する啓蒙普及事業、死後事務契約の受託事業、生前事務契約の受託事業および利用者支援事業を中心として活動しておりますが、定款に記載した事業別（12 に区分できます）に当期の活動状況を説明すると以下の通りです。

### 1. 生前契約に関する普及啓蒙事業

#### イ) 定期説明会の実施

各支部で毎月1回実施し、説明会参加者数は667人でした。

#### ロ) 講演実施およびテレビ・新聞・雑誌・辞典等での紹介

講演：東 京：平成20年9月、平成21年1月・3月  
千 葉：平成20年11月  
愛 知：平成20年9月  
兵 庫：平成20年10月  
広 島：平成20年9月 等

テレビ：NHK1回全国ネット放映（平成21年5月25日）

新聞：毎日新聞：1回、読売新聞：4回、産経新聞：1回、  
地方新聞：2回

雑誌：「週刊金曜日」8回連載、「清流」、「ケアマネジメント」

辞典等：日本法令出版：「葬儀の直前直後の諸手続」

### 2. 死後事務契約（祭祀主宰を含む）の受託事業

#### イ) 死後事務契約受託

各支部で通年実施し、死後事務契約者数は186人でした。

#### ロ) 死後事務の履行

各支部で通年実施し、死後事務を履行した件数は42件でした。

### 3. 生前事務契約（療養看護、身上監護、財産管理等生活支援）の受託事業

#### イ) 生前事務契約受託

各支部で通年実施し、生前事務契約者数は140人でした。

#### ロ) 生前事務の履行

各支部で通年実施し、生前事務を履行した件数は848件、および入院・入居・  
旅行・就職に係る保証をした件数は237件でした。

### 4. 任意後見契約の受託並びに成年後見人等の受託事業

#### イ) 任意後見契約受託

各支部で通年実施し、任意後見契約者数は140人でした。

ロ) 後見事務の履行

東日本・西日本・九州支部で通年実施し、後見事務を履行した件数は 69 件でした。

**5. 生前契約に係る遺言に関する事業**

イ) 遺言作成のサポート事務受託

各支部で通年実施し、遺言公正証書作成者数は 157 人でした。

ロ) 遺言執行事務の履行

東日本・九州支部で実施し、遺言執行事務を履行した件数は 3 件でした。

**6. 目的達成に必要な人材育成および出版に関する事業**

イ) りすシステムスタッフ等の研修

元最高裁判事による「民法の基礎および実務研修」を本部会議室で 4 回実施し、延べ 98 人参加しました。

中国・長沙民政職業技術学院教授による「新型インフルエンザ対策実務研修」を本部会議室で 1 回実施し、26 人参加しました。

ロ) 書籍販売

各支部で通年実施しました。

**7. 葬送環境科学研究所の設立に関する事業**

「遺体の科学概論」出版企画、遺体取扱技師資格創設に係る調査研究を実施しました。

**8. 地球にやさしい葬法（エコ・メモリアル・システム）の調査研究、開発  
および啓蒙普及事業**

イ) 調査研究および開発

NPOエコ人権葬推進機構と協力して「エコ人権葬」運動を推進しています。

「エコ人権葬コーディネーター養成講座」の共催を通してエコ人権葬運動の担い手の育成を実施しました。

ロ) ニュージーランド撒骨

当期は実施しておりません。

**9. 葬送 110 番の設置等葬送に関する相談および支援事業**

葬送に関する電話相談事業を本部で通年実施し、相談件数は 393 件でした。

**10. 生活支援テレホンの設置等生活支援に関する相談事業**

日常生活で気になること等、暮らしの相談に関する電話相談事業を本部で毎週火曜日と木曜日に実施し、相談件数は 258 件でした。

## 11. 生前契約利用者に対する支援事業

### イ) 会報誌「りす倶楽部」発行

生前契約利用者を対象に本部で毎月 1 回発行（今年度は合併号あり）し、発行部数は年間 26,200 部です。

### ロ) りす倶楽部の懇親会等

生前契約利用者を対象に各支部で実施し、開催回数は 32 回で参加者数は 432 人でした。

### ハ) 24 時間コールセンター事業

生前契約利用者を対象に本部で通年実施し、コールセンター利用件数は年間 411 件でした。

### ニ) 支部での各種支援事業

生前契約利用者の来所相談および電話相談を各支部で通年実施し、不特定多数の人が利用しています。

### ホ) 医療に関する相談事業

生前契約利用者を対象に保健師OBのご協力を得て東日本・中部日本・西日本支部で通年実施し、不特定多数の人が利用しています。

### ヘ) その他の支援活動事業

生前契約利用者を対象に各支部で通年実施し、不特定多数の人が利用しています。

## 12. りすシステムと同じ目的を持つ特定非営利活動法人の設立、運営、支援に関する事業

NPOエコ人権葬推進機構がエコ人権葬運動に係わる人材養成講座の開催、地球に恩返し運動等の事業を実施するにあたり支援しました。

## Ⅱ. 第9期収支計算書

上記のⅠ. 第9期事業報告書で記載した事業活動を実施しました結果、経常収支差額は43,801千円となりました。経常的な事業活動からの経常収入は284,329千円

【会費・入会金収入42,721千円(生前契約利用会費等23,280千円、維持会費19,441千円)、事業収入68,448千円、寄付金収入155,660千円(特定寄付金収入100,556千円含む)および雑収入17,499千円】であり経常支出は240,528千円【事業費215,394千円(特定寄付金支出46,409千円含む)および管理費25,133千円】であった結果です。

なお、この経常収支差額にその他資金収支差額6,844千円を加えた当期収支差額は50,645千円となり、前期繰越収支差額△7,336千円を改善して次期繰越収支差額は43,309千円となりました。

### 第9期収支計算書(要旨)

自 平成20年7月1日 至 平成21年6月30日

(単位:千円)

科 目	金 額	
(資金収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費・入会金収入	42,721	
(生前契約利用会費収入等)	(23,280)	
(維持会費収入)	(19,441)	
2 事業収入	68,448	
3 寄付金収入	155,660	
4 雑収入	17,499	
経常収入合計		284,329
II 経常支出の部		
1 事業費	215,394	
2 管理費	25,133	
経常支出合計		240,528
経常収支差額		43,801
III その他資金収入の部		23,236
IV その他資金支出の部		16,392
当期収支差額		50,645
前期繰越収支差額		△7,336
次期繰越収支差額		43,309

この第9期収支計算書（要旨）の経常収入と経常支出をⅠ．第9期事業報告書で記載した定款の事業別に記載しますと以下の通りです。

受託事業（定款事業の2．死後事務受託、3．生前事務受託、4．任意後見契約受託および5．遺言執行受託（遺言執行に基づく特定寄付金収入および支出は除く））は収入と支出がほぼ見合っております。なお、遺言執行に基づく特定寄付金収入と特定寄付金支出の差額は多額の余剰になってはいますが、次期以降に支出されます。しかし、それ以外の生前契約事業の啓蒙普及活動、りすシステムの活動目的のための人材教育および利用者支援活動等から発生する支出並びに管理費を合計した経常支出を会費・入会金収入、寄付金収入および雑収入でまかなっています。

### 第9期定款事業別経常収入、経常支出および経常収支差額の状況

（単位：千円）

定款事業	経常収入		経常支出		経常収支差額
	勘定科目	金額	勘定科目	金額	
1. 生前契約啓蒙普及	事業収入	203	事業費	52,601	
2. 死後事務受託	事業収入	41,850	事業費	37,797	
3. 生前事務受託	事業収入	20,121	事業費	20,131	
4. 後見事務受託	事業収入	3,200	事業費	3,851	
5. 遺言執行受託	事業収入	2,067	事業費	2,160	
	特定寄付金収入	100,556	特定寄付金支出	46,409	
6. 生涯教育・出版	事業収入	444	事業費	6,723	
7. 葬送環境研究		—	事業費	3,124	
8. 葬法調査研究等		—	事業費	1,314	
9. 葬送 110 番相談		—	事業費	1,316	
10. 生活支援相談		—	事業費	1,626	
11. 利用者支援	事業収入	561	事業費	36,252	
12. 他の NPO 法人支援		—		2,087	
	事業収入 計	68,448	事業費 計	168,985	
	特定寄付金収入	100,556	特定寄付金支出	46,409	
			計	215,394	
			管理費	25,133	
	合計	169,004	合計	240,528	
	会費・入会金収入	42,721			
	(利用会費収入等)	(23,280)			
	(維持会費収入)	(19,441)			
	寄付金収入	55,104			
	雑収入	17,499			
	経常収入合計	284,329	経常支出合計	240,528	43,801

### Ⅲ. 第9期貸借対照表

上記のⅠ. 第9期事業報告書で記載した事業を実施しました結果、第9期末の正味財産は第8期末に較べて26,832千円増加しました(この金額には、Ⅱ. 第9期収支計算書で記載した当期収支差額50,645千円を含んでいます)。なお、資産合計は178,666千円、負債合計は128,137千円、正味財産合計は50,528千円という状況です。

#### 第9期貸借対照表(要旨)

平成21年6月30日現在

(単位：千円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	88,267		
商品(納骨堂利用権)	17,560		
その他	50,318		
流動資産合計		156,145	
2 固定資産			
施設利用権	10,000		
その他	12,520		
固定資産合計		22,520	
資産合計			178,666
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	18,507		
活動負担金	35,000		
その他	20,189		
流動負債合計		73,696	
2 固定負債			
長期借入金	40,110		
その他	14,331		
固定負債合計		54,441	
負債合計			128,137
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		23,695	
当期正味財産増加額		26,832	
正味財産合計			50,528
負債及び正味財産合計			178,666



